

	<p align="center">検証（１）から、改善のための具体的取組 Action～Do</p>
<p>8 11 月</p>	<p>(改善のための具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内規集の完全リニューアルを10月末までに行いたい。 ・PTA 行事への参加呼びかけを昨年度までより1週間早めたい。 ・地域住民参加型（地震による本校への避難という想定）の避難訓練の実施。 ・2月末の第5回定期考査を考慮した卒業式準備日程の検討を早めに始める。 ・卒業式に関しては全校での歌唱練習、答礼練習を行い、参加意識が高まるような指導を総務主任が行う。 ・奨学金業務、職員会議業務、同窓会業務等はこれまで同様、円滑な運営を心がける。
<p>12 2 月</p>	<p align="center">改善のための具体的取組の検証（２）、次年度に向けて Check～Plan</p> <p>・保護者アンケート（12月）</p> <p>(検証結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内規集は、3学期中の配布が可能になった。完全リニューアル化（不要な文面の削除や新たな項目追加や補筆）を図ったため、各分掌だけでなく学校全体の運営の見直しにつながる契機ともなった。 ・PTA 行事への参加については昨年度よりも参加人数が若干増え、高 P 連関連の行事などの参加においては、特定の役員の参加に偏っていた現状が幾分改善され他校保護者との交流も盛んに行われた。 ・避難訓練においては、生徒を動員して地域住民の誘導を行ったり消火訓練を行うなど、地域住民の動きを伴う活動場面を増やすことができた。 ・卒業式の準備日程計画に関しては、保護者や来賓への案内配布や回収時期を昨年度より1週間程度早めた。第5回定期考査や国立大前期入試の時期と重なる時期の負担を少しでも軽減したい。 ・奨学金業務、職員会議業務、同窓会業務に関してはトラブルなく円滑な運営を行えた。 <p>(次年度に向けて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートで、危機管理の基準や危機管理マニュアル周知についての意見があった。保護者への周知に関して、周知内容、周知方法などについて検討し、年度はじめの配布を想定して実現したい。 ・PTA 役員会、PTA 総会、学年 PTA などにおいて予算の審議や承認だけでなく、学校へ意見を出しやすくまた意見が反映しやすい機会となるよう、案内文や議事進行について改善を図りたい。 ・創立120周年記念式典の協力、同窓会との連携を積極的に行いたい。
	<p align="center">（外部評価）3月16日 第2回学校評議員会・学校評価委員会</p> <p>評価はA 各儀式や諸行事の連絡時期について見直しのうえ、早めの連絡を実践した。結果として、PTAの行事等の参加率の向上が認められた。また、内規集のリニューアルによって、職員の学校マネジメントに対する意識の高揚につながった。今後は危機管理や保護者との意見交換について、一層情報の共有化を図って頂きたい。</p>